

**Panasonic+小泉製麻はUV（紫外線）による「植物の免疫力UP+病害虫抑制」技術で連携
国内最高水準のIPM（物理的病害虫総合的管理）を実践**

【「UV-B照明」+「虫フラットシート」+「チリカ・ワーカー®」について】

パナソニックの「UV-B照明」と小泉製麻(株)(以下当社)の高反射シート「虫フラットシート」とハダニを捕食する「チリカ・ワーカー®」の新しい組み合わせが、相乗効果を高め国内最高水準のIPMを実現しました。

ハウス内に設置されている「UV-B照明」の光(UV-B)が、「虫フラットシート」を敷設することで、葉の裏側まで広範囲に拡散反射します。それによりイチゴの免疫機能の活性化、ハダニの増殖抑制、害虫忌避、品質向上、収量UP等の効果を確認しました。加えて天敵の「チリカ・ワーカー®」が、活動を低下したハダニ類(防除もれのハダニ類)を捕食します。3商品を組み合わせることにより相乗効果を発揮します。植物の病気抑制や減農薬、省力化に寄与し、そして収量UPも見込めます。(下記「3商品の組合せで5つの効果」参照)

Panasonic「UV-B照明」は、どのようなタイプのハウスにも通常設置可能です。ランプを取替えるだけで簡単に植物病害の抑制となります。

3商品を組合せ毎日夜間に照射し続けることで、ハダニ類は葉の裏側に避難します。シートが紫外線を拡散反射することで活動が低下したハダニ類を「チリカ・ワーカー®」が捕食します。

点灯は夜中の2~3時間程度。

今後は、3商品を組み合わせた管理マニュアルの完成を目指します。それにより確実に省力化に貢献し、高品質な技術を提供します。

初年度は50件以上のセット販売を目指しています。

【商品の特長】

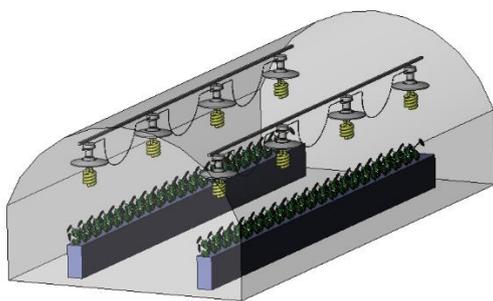
Panasonic「UV-B照明」…UV-Bの光が害虫や植物病害を抑制

当社「虫フラットシート」…紫外線の高反射による小害虫忌避・収量UP、遮熱による地熱上昇抑制

当社「チリカ・ワーカー®」…病害虫であるハダニを捕食する生物農薬

【価格】

オープン価格



「UV-B照明」設置例



3商品の組合せで5つの効果

試験協力：●兵庫県立農林水産技術総合センター

【IPMについて】

Integrated Pest Managementの頭文字をとってアイピーエムといい、日本語になおすと「総合的に有害生物を管理する」というような意味となります。

IPMとは農作物を有害生物から守る手段として、雑草管理をする資材や技術を総合的に組み合わせて防除することです。農薬を全否定しているのではなく、それ以外の技術を導入することで、農薬使用の最適化、人や環境へのリスクを軽減または最小限に抑えることができます。



←「UV-B 照明」+「虫フラットシート」+「チリカ・ワーカー®」
動画になります。

小泉製麻株式会社
チリカ・ワーカー®
ハダニの天敵(チリカブリダニ)
チリカブリダニが「ハダニ」を撃退



農業登録:野菜類
防除もれ
ハダニを撃退

生物農薬のため
安心・安全

農業散布の
労力の軽減

0:38 / 0:43

作物：野菜類
適用病害虫：ハダニ類
使用量：約2000～6000頭/10a
使用時期：ダニ発生初期
使用方法：放飼

小泉製麻株式会社
チリカ・ワーカー®
・生物農薬
のため
安心・安全

チリカ・ワーカーがハダニを捕食（体液吸収）



Panasonic + 小泉製麻 UV(紫外線)による「植物の免疫力UP+病害虫抑制」技術で連携



小泉製麻グループ

<取材・資料に関してのお問合せ先>

株式会社小泉ビジネスソリューション

広報担当：篠原 麻裕子

電話：078-841-4142 Fax：078-841-4145

E-Mail：shinohara@koizumi-jm.jp

HPアドレス：<https://koizumi-bs.co.jp>

住所：〒657-0864 兵庫県神戸市灘区新在家南町1丁目2番1号